

2016 年 11 月 18 日

ライブヒルズ町内会 認知症サポーター養成講座

【清田区第2地域包括】



里美地区のライブヒルズ町内会で認知症サポーター養成講座を行いました。参加者のみなさんは70歳代の方が多く、「他人事とは思えない！」と熱心にお話を聞いてくださいました。

講座終了後には、参加者のみなさまより「認知症についてもっと知識を深めたい」「地域での見守り活動に役立てたい」という声を多数いただきました。

札幌市地域包括支援センター イメージキャラクター
介護や福祉の支援を求めている高齢者やそのご家族を明るく照らし、道しるべとなってくれる「ホタル」をモチーフにしました。センターの窓口は、優しさや広く愛をイメージさせるハート型で、窓口の扉となる羽を大きく広げて、高齢者やご家族の訪れを待っています。訪れて「ほっ」と胸をなでおろす空間と、「地域包括支援センター」の「ター」を重ねています。

